

## 小学校理科に関するオンライン・シンポジウム企画のご案内（第二次案内）

日本地学教育学会

会長 川村教一

### 会員各位

来る学習指導要領の改訂に関し、学校教員、研究者間の議論を促進する契機の一つとして理科・地学教育に関するオンライン・シンポジウムを開催いたします。今回は気象災害に関する研究の第一人者、中北英一教授をお招きして最新の研究成果を教員向けにご紹介いただくとともに、小学校理科における気象・災害の学習に関する意見交換や議論を行います。多くの会員の皆様のご参加をお待ちいたしております。また、会員以外の聴講も歓迎いたします。

### 記

企画名：水害多発時代の学校における水害の教育に関するシンポジウム—小学校理科の学習の改善を目指して—

■実施形態：オンライン

■目的：学校教員に対し最新の気象災害に関する研究成果を紹介するとともに今後の小学校理科教育の在り方を議論する。

■対象：本学会員、河川財団関係者、および小学校～高等学校教員、大学教員・研究者

■主催：日本地学教育学会

■共催：公益財団法人河川財団

■参加費：無料

■定員：100名

■日時：7月2日（日）午前10時～12時（予備日7月9日（日））

10時～10時10分 主催者（本学会長）・共催者（公益財団法人河川財団 関克己理事長）挨拶

10時10分～11時 基調講演「気候変動による豪雨災害への影響と適応」

京都大学防災研究所 中北英一教授

（休憩）

11時10分～30分 気象災害の教育に関する話題提供

小瀧健吾氏（島根県出雲市立西野小学校教諭、非会員）、柴田省吾氏（秋田大学附属小学校教諭、非会員）、有道俊雄氏（兵庫県立大学大学院、会員）、山下浩之氏（岡山理科大学教育学部、会員）

11時30分～55分 討論（含む総括）

コメント（公益財団法人河川財団）

12時 閉会

■申し込み：兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科受付担当 rrm@ofc.u-hyogo.ac.jp 電子メールにより、件名「7月2日シンポ参加希望」とし、メール本文にて氏名、電子メールアドレス、学会会員・河川財団関係者・その他 の区分を送信してください。受付後、シンポ前日までに ZOOM アクセス情報を送信します。

■申し込み締め切り：6月30日（金）12時

本シンポジウム実行委員会事務局：田口瑞穂（秋田大学教育文化学部 t\_mizuho☆ed.akita-u.ac.jp ☆はアットマーク）

■問合せ先：川村教一（兵庫県立大学大学院 norihito☆rrm.u-hyogo.ac.jp）